



見沼小だより

平成29年度第3号

平成29年5月31日発行

TEL 048-663-7342

FAX 048-663-9887

学校教育目標 「仲良くする子」「元気な子」「考える子」



オーケストラはお手本です

校長 大澤 淳

強い日差しが感じられる季節になりました。予想を超える高温の日が続き、また今年も熱中症が心配な季節になってきました。

先日、大宮のソニックシティで5年生の管弦楽教室がありました。オーケストラの生演奏を直接味わえる貴重な機会です。また、オーケストラの演奏で合唱をするなどの企画もあり、めったに経験できません。さらに、数多くの楽器の音色や形の特徴などを、一つひとつ丁寧に紹介していただき、それはとても分かりやすく興味をそそる演出でした。続いて、弦楽器、金管楽器、木管楽器、打楽器などの演奏が別々に披露され、それぞれの楽器の特徴を生かしたすばらしい演奏が聴けてとても感動しました。そしてそれらすべての楽器が集まり、役割を分担し、オーケストラ全体として構成された演奏は、会場全体に響き渡り、迫力があり、深みがあり、心にしみる演奏となりました。演奏を聴いた5年生は、「すごくよかった」、「楽しかった」と感動を伝えてくれました。

いろいろの種類の楽器があつて、それぞれが違う音色で、違う役割を担いながらひとつの楽曲を完成させていくオーケストラは、ひとつの社会にたとえられることがよくあります。学校のクラスに例えるならば、それぞれのクラスには、それぞれが違った個性や特徴、長所を持った児童が集まっています。それぞれが長所を生かし、違う役割を担い、認め合い、助け合いながら、みんなが楽しく過ごせるクラス作りを、指揮者である担任はいつも目指しています。どの学年も担任以外の先生たちも心はみな一緒です。ですから、オーケストラのようにまとまりのあるクラスをしっかりとみんなの力で作りあげていきましょう。今年もまた、皆さんにお願いがあります。

6月は、いじめ撲滅強化月間です。「いじめ」について、今年も次の3つのことをみんなですっかり約束し、友だちを思いやる心を大切にしていきたいと思います。

1 「いじめ」をする子は、許しません。

相手が嫌がっていることを承知で、言ったりやったりするのは「いじめ」です。とても悪いことで絶対に許されません。

2 「いじめ」を見て知らんぷりをしている子も、許しません。

いじめられている子は心の中が大きく傷ついています。ひどい言葉や行為を見たり聞いたりした時に「やめなさい」と言えない子はいじめている子と同じです。

3 あなたには「いじめられる」理由はありません。

あなたは、人として胸を張って生きていくために生まれてきました。それは誰にも邪魔されるものではありません。お父さん、お母さんから引き継いだ命を大切に成長させていってください。